

教育 かしま

第60号

発行日
令和6年12月15日
発行
鹿嶋市教育委員会
連絡先
鹿嶋市教育委員会 総務就学課
Tel0299-82-2911(内線521)



(電子版はこちらから)

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進するための情報を掲載していきます

地域クラブ活動が始まります



鹿嶋市は、子どもたちが生涯にわたってスポーツ・文化芸術活動を楽しむ環境を作るため、中学生の地域クラブ活動※を推進します。下図「スケジュール」のとおり地域クラブ活動を推進し、令和7年9月以降は休日の学校部活動は実施しません。

※地域クラブ活動とは、中学生を対象に地域の方々の支援によって行われるスポーツ・文化芸術活動で、学校部活動とは異なる活動です。

▶QRコードから、地域クラブ活動の説明動画もご覧ください。(約11分)



スケジュール

時期		令和6年12月頃まで	令和7年1月頃から 令和7年8月まで	令和7年9月以降
学校部活動	平日	今までどおりの部活動を実施		
	休日	今までどおりの部活動を実施	学校部活動と地域クラブ活動が同じ時期に行われることもあるので、生徒、保護者、学校等で参加について相談する	休日の学校部活動は実施しない ※ただし、部活動として、休日に練習試合や大会参加は可能
地域クラブ活動	休日	地域クラブ活動実施の準備	準備ができた活動から地域クラブ活動を開始	
例えば… バスケット部員の A君の休日活動		学校部活動	月1回、学校部活動の練習 月1回、学校部活動の試合 月1回、地域クラブ活動(バスケット) 月1回、地域クラブ活動(卓球)	月1回、地域クラブ活動(バスケット) 月1回、地域クラブ活動(卓球) 月1回、学校部活動の試合 月1回、休養日
		A君はこの期間中に「休日はどのような活動をするのか」を自分でじっくり考え、家族や所属部活動の人にも相談した。		本紙2ページでさらに詳しくお伝えします



本紙2ページでさらに詳しくお伝えします

もっと知りたい

地域クラブ活動



- **地域クラブ活動は以下の団体での活動を想定しています。**（活動によって異なります）
市が委託した団体 {かしまスポーツクラブ（KSC）、鹿嶋市文化スポーツ振興事業団} / 競技協会（サッカー協会など） / 各種スポーツ少年団など
- **準備ができた地域クラブ活動から参加者を募集します（対象：中学1年生～3年生）。**

Q&A

■地域クラブ活動は有料ですか？

参加費（保険料別途）がかかります。

■地域クラブ活動は全員参加ですか？

参加は任意です。

■大会への参加はどうなりますか？

基本的に今までどおり学校部活動で参加します。
（地域クラブを運営する団体によっては、大会等に参加する場合があります）

★地域クラブ活動に関する情報は、市のホームページで随時紹介していきます。

★地域クラブ活動がスタートする競技

◇R7.1～ 先行実施 5競技（活動場所はいずれかの市立中学校）

■バスケットボール 実施団体: KSC 活動回数: 週1回 参加費: 500円/回	■ソフトテニス 実施団体: KSC 活動回数: 週1回 参加費: 500円/回	■卓球 実施団体: KSC 活動回数: 週1回 参加費: 500円/回
■バドミントン 実施団体: KSC 活動回数: 週1回 参加費: 500円/回	■剣道 実施団体: かしま剣道教室 活動回数: 月2回 参加費: 団体の規定による	

◇R7.4～ 3競技（参加費は未定）

■柔道 実施団体: 鹿嶋柔道スポーツ少年団、大野柔道スポーツ少年団、鹿嶋翔龍会スポーツ少年団 活動場所: 各団体練習場所	■サッカー 実施団体: Kashima city football club 活動場所: ト伝の郷運動公園	■バレーボール 実施団体: 未定 活動場所: 中学校体育館 参加費: 未定
---	--	--

◇検討中

■軟式野球 実施団体: 未定	■吹奏楽 実施団体: 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団	■美術 実施団体: 鹿嶋市文化スポーツ振興事業団
---------------------------------	--	---

鹿嶋市学校規模適正化基準を策定



鹿嶋市では、人口減少、少子化の進行により通常学級が5学級以下となる過小規模校が発生している状況等を踏まえ、令和6年度から学校規模の適正化について検討を開始しました。

第一段階として茨城大学教授を委員長とする適正化基準策定委員会が3回開催され、適正化の対象とする学校を明確化する基準についての報告書が11月26日に川村教育長に対し提出されました。12月の教育委員会定例会にて改めて審議したのち「鹿嶋市学校規模適正化基準」として公表します。

「鹿嶋市学校規模適正化基準」についての詳細は、ホームページのほか、教育かしま臨時号等にてお知らせします。

中野西小のビオトープ調査が表彰されました

このたび、げんでんふれあい茨城財団が主催する「第27回げんでん科学技術振興事業」において、中野西小学校の「ビオトープの水もどし隊『中西エコクラブ』」が小学校の部で大賞を受賞しました。

12月11日、県庁で表彰式が行われ、同クラブに賞状とトロフィーが手渡されました。





令和6年度 鹿嶋市 二十歳のつどい を開催します



二十歳の節目を迎えられた皆さんをお祝いするため、令和7年1月12日にカシマススポーツセンターで「令和6年度鹿嶋市二十歳のつどい」を開催します。

「二十歳のつどい」は、二十歳を迎える方の中から公募や推薦等により選出された有志で「実行委員会」を組織し、同委員会が企画から準備、式典の進行等を担っています。今年度は13名の実行委員が中央公民館での実行委員会やLINEでの打合せ等を行いながら、鹿島アントラーズ選手からのお祝いメッセージ、さらにコロナ禍で自粛して

きた学校単位の記念撮影を復活することを企画しました。

二十歳の皆さんの思い出に残る式典になるよう、引き続き実行委員会の皆さんとともに準備を進めていきます。



教育行政評価 とは？～教育施策をブラッシュアップ～

令和5年度に鹿嶋市が取り組んだ教育施策について、外部委員の視点から評価を行う「教育行政評価委員会」が開催され、令和6年9月27日の第3回委員会において教育長に評価結果をまとめた報告書が提出されました。

令和5年度施策の評価にあたり、委員会では2回にわたって担当者から各事業の説明を受け、その内容をもとに、具体的な改善案や事業の新たな可能性を示していただきました。委員の方々からいただいた指摘や助言は、今後の施策の見直しや改善に反映し、鹿嶋市の教育行政をさら

に充実させるために役立てていきます。

また、この評価結果をまとめた報告書は、市ホームページにて公開しています。鹿嶋市の教育行政の現状や改善に向けた取り組みが分かる内容となっておりますので、ぜひご覧ください。



▶柴原委員長(元県教育長)と4人の委員には全3回にわたる委員会で熱心で丁寧なご審議をいただきました。



もっと知りたい

図書館

【鹿嶋市立中央図書館・大野分館】

[開館時間]午前10時～午後6時

[休館日]毎週月曜日、資料整理日、年末年始、特別整理期間



[図書館ホームページ]



[公式X]



IT に迷ったら図書館へ

システム開発やコンサルティングを行っている大栄システム株式会社(本社:鹿嶋市宮津台)様からIT分野を中心とした図書購入費として寄附をいただき、今秋からIT関連の図書を充実させています。

プログラミング、SNS、チャットGPT、生成AI、ネット中傷や課金トラブルなど、ITに関連するさまざまな図書が取り揃い、さらに今後も新しい本を順次取り揃えていく予定です。

何気なく使っているITについて、不安のある方、もっと正しく安心して利用したい方は、この機会に図書館の本で学んでみませんか。

どんな本がよいか分からないときは、司書があなたにぴったりの本と一緒に探しますので、お気軽にご相談ください。

歴史講座を開催

中央図書館で12月1日、「第2回かしまの歴史講座」が開催



され、多くの歴史愛好家が参加しました。

「鹿嶋の終末期古墳群とその後 鹿嶋の古墳調査速報」というテーマで鹿嶋の歴史を古代までさかのぼり、「当時は鹿嶋が中心的な地域であったのではないかという推察もある」といった興味深い話に、参加者は好奇心いっぱいの表情で耳を傾けていました。



川村教育長と原教育委員・大崎教育委員が

鹿嶋市教育委員会名簿(令和6年10月1日～)

再任されました

鹿嶋市教育委員会は教育長と4人の委員で組織されており、市の学校教育・社会教育における基本方針や重要事項について審議・決定しています。

このたび、令和6年第3回鹿嶋市議会定例会において、川村等教育長と原キミ教育委員、大崎千帆教育委員の再任が議決されました。

職名	氏名
教育長	川村 等
委員 (教育長職務代理者)	原 キミ
委員	大槻 啓子
委員	大崎 千帆
委員	岡田 淳



▲前列左から原委員，川村教育長，大崎委員。後列左から大槻委員，岡田委員。

公民館まつりで子どもたちが大活躍

今年も地区まちづくり委員会をはじめ、自治会や学校、多くの地域の方々にご協力いただき、各地区で公民館まつりが開催されました。作品展示・芸能発表をはじめ、模擬店・ゲームなど、子どもから大人まで楽しめるたくさんの催しが行われました。

今年度は、学校と地域が連携するコミュニティ・スクールが推進されるなか、子ども実行委員会の開催や子どもによる模擬店運営・ステージ発表、中学生ボランティアの運営協力など、子どもたちが活躍する姿が多くみられました。市では今後も公民館を拠点に、地域の皆さんが「学び・活躍する場」、「出会い・交流の場」「地域とつながる場」として多様な活動を推進していきます。



高松まつり



みかさまつり



就学時健康診断を実施しました

就学時健康診断は、次年度小学校に入学されるお子さんを対象に、学校保健安全法に基づいて行われている健康診断



です。お子さんの心身の健康や発達などを確認し、病気等があった場合、早めの治療や支援につなげるために実施しています。

今年度は9月から10月にかけて実施し、10月28日には中野西小学校で行われ、来年1年生になる11人が受診しました。初めて小学校の中に入って、わくわくしている子、保護者と離れて少し緊張した表情の子もいましたが、小学校の先生などの話を聞き、落ち着いてさまざまな検査を受けていました。

鹿嶋の文化財 第十二回 豊郷台地区発掘調査

鹿嶋市沼尾の豊郷台地区では、令和4年度から発掘調査が行われています。

奈良時代初期に成立した『常陸国風土記』には「その社やしる」の南に、郡の役所がある。社の北は沼尾の池である(後略)」と記載があります。

社(鹿島神社)の南の郡の役所・「郡家(くづけ)」については、神野向地区にあったことがわかり、「鹿島神宮附郡家跡」として国の史跡に指定されています。今回調査が行われている豊郷台地区の「梶内(かじうち)遺跡」・「大門(だいもん)遺跡」は、旧郡家の推定地のひとつとされている場所でもあります。

令和5年までの調査では、梶内遺跡の調査区において、古墳時代から平安時代の竪穴建物跡を中心とした集落跡が見つかっており、奈良時代の竪穴建物跡に付設されたカマドには、東北地方の影響を受けた長い煙道が見られるものもあります。また、カマドの中から土師器甕(はじきかめ)や須恵器坏(すえきつき)が出土しています。



写真右：長煙道のカマドを持つ竪穴建物跡
写真左：出土した土師器甕(左)と須恵器坏(右)

他にも今回の調査区域には、13基の円墳から構成される「須賀古墳群」や、鹿島氏常陸大掾氏の一流の庶子・塚原氏の館と推定される「塚原館跡」も含まれています。

12月21日から2月23日に、三ノ博物館(コシカ)では「鹿嶋郷と沼尾郷」と題し、鹿嶋市どきどきセンターによる今回の発掘調査の中間速報展を開催する予定です。

▼詳しくは「鹿嶋市デジタル博物館」へ

